



自然への慈しみが 創りだした機能の美しさ。

自然を感じながら生活することを大切にし軒の出を深く出し、家の中の風通しを良くし冷房に頼らない夏を迎えます。冬は日射しを取り入れ、家全体の断熱性能を高くし快適に過ごします。

癒しと堅牢を持つ家。 時が育んできた

壺谷建設では、国産材の杉、桧を多用し情緒的にも安定した生活、そして時が経つほどに味わい増す。そんな住まいを提案します



その土地に暮らす人々。その人々には古えから生活の知恵が豊かです。建具、屋根・外壁など様々な所に知恵があります。

人の知恵と風土が 織りなす暮らし。

ご縁に感謝する壺谷の家づくり。

まんのう町の山合いにおいて、なお人やクルマが多く行き交う国道。その国道を代々望んできた歴史ある母屋を、私たち壺谷建設は、次世代へと受け継ぐ新しい住まいへと手がけるご縁を頂きました。このご家族とのご縁は、私たちが13年前に建築させて頂いた方の知人であり、当初より「自分たちの新居を建築する際には、壺谷建設で」と考えていたと伝えられ、その感謝とご恩に報いられるよう、一生懸命に事に当らせて頂きました。

ご家族の日々を想う時、こだわりになる。

敷地は、西側国道に接し、東側に両親宅と倉庫があり、その間の敷地に旧母屋が建っていて、その旧母屋を取壊して新築を計画することとなりました。南側前面には駐車場をとり、西側道路際には遮音を考慮したRC造の塀を設け、その脇には植込を造園、居間前面デッキから「朝日を浴びながら朝食」というようなしつらえをご用意いたしました。東から南に掛けて、銅板葺の杉丸太で造作した化粧天井が数寄屋風情を醸し出す。格子戸の玄関から入り、取次はタタミ敷、奥には玄関床を設け、客人を迎えます。中廊下の天井には、菊模様天井紙が貼られ、ほんのりと灯りから映し出された表情にとても癒されます。前に進むと、座敷8・6帖につながり、横に進めばLDKへと入ります。キッチンからは座敷6帖、内縁越しに両親宅の玄関が見え、お互いの気配を感じつつ日々の暮らしを送ることができます。和室の格子戸も旧母屋からの流用で、化粧直しを施して使用しています。よし張天井を貼った吹抜のホールには、フリーカウンターを設け、家族の気配を感じながら、プライベートな時を過ごす最適な場所となっています。ゆるやかな階段、落ち着いた雰囲気トイレは、体の不自由な時のためにも対応したバリアフリー仕様となっています。

豊かな人生をお届けする壺谷の責任。

当社の想いは、自然素材を多用し、自然の恵みの中で、生活をする環境共生住宅を提案すること。省エネ性能は、自然循環型の設計にて4等級の評価となっていますが、特別な性能を持つ建材を使用しなくても、設計の配置、建物の工夫等によって太陽光発電を採用すればネットゼロエネルギー住宅の性能を持つ住宅が出来るのです。

 <https://www.facebook.com/iyashinoie/>

壺谷建設の様々なイベントやお知らせなどおトク情報をリアルタイムで発信しております！

その土地の花鳥風月を愛で、自然の営みとひとつになる。そんな暮らしの美しさ、豊かさこそ、私たち「壺谷」がご提案したい家づくりです。

木曾・東濃檜造りの家

壺谷建設株式会社